

松戸市高齢者保健福祉・介護保険事業に関する 介護事業所・施設アンケート調査

アンケート調査票 設問項目更新の考え方

前回アンケート調査項目を踏襲しつつ、以下の点について、実態把握及び考え方について設問を設定し、施策検討することとした。

なお、今回の調査においては、調査票に固有のIDを付与し、事業所名を記入する「**記名方式**」とした。このことにより、法人種別情報、サービス種別等の記載を不要とする簡素化を図るとともに、正確な属性情報を活用し、分析の適正化を図る。

【介護人材確保】

- 派遣職員の活用状況について
- 外国籍の介護職員採用状況と受入れ枠組みについて
- 介護助手の活用に関する考えについて
- 人材が不足していると思う業務・職種とその量について
- ハラスメント対策について

【自立支援・重度化防止に向けた介護の実施】

- 自立支援・重度化防止の意識化取り組み実態について
- アウトカム評価に対するインセンティブ付与について

【医療・介護連携の取り組み】

- 在宅医療・介護連携支援センター、地域医療連携室の連携状況について
- 他の専門職・専門機関との連携状況について

【地域共生社会の実現に向けた取り組み】

- 共生型サービスに対する考え方について

■ 貴事業所・施設の名称をご記入ください。

--

■ この調査票を記入される方の役職をお答えください。(1つの番号に○)

1. 法人代表者	4. 管理職
2. 役員	5. 一般職員
3. 施設長・管理者	6. その他 ()

問1 貴事業所・施設の人材や業務に関することについておうかがいします。

※注記： 併設事業所と兼務している職員については、2 サービス兼務の場合は0.5、3 サービス兼務の場合は0.3として記入ください。

(1) 令和2年4月1日時点における貴事業所・施設の従業員数を雇用形態別・性別・年齢別にご記入ください。(数字を記入)

		29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
① 正規職員	男性	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人
② 非正規職員 (嘱託、契約、臨時、パート等) ※派遣職員は除く	男性	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人

(2) 令和2年4月1日時点における貴事業所・施設従業員の保健医療福祉関係の保有資格者数をご記入ください。(複数資格を持っている方も、それぞれの資格ごとに1人としてカウントしてください)(数字を記入)

① 介護支援専門員	人	⑥ 医師	人	⑪ 理学療法士	人
② 主任介護支援専門員	人	⑦ 歯科医師	人	⑫ 作業療法士	人
③ 介護福祉士	人	⑧ 薬剤師	人	⑬ 言語聴覚士	人
④ 社会福祉士	人	⑨ 保健師	人	⑭ 歯科衛生士	人
⑤ 管理栄養士・栄養士	人	⑩ 看護師・准看護師	人	⑮ 精神保健福祉士	人

(3) 平成31年4月～令和2年3月の間に貴事業所・施設に入職された方の人数をご記入ください。(数字を記入)

① 正規職員	人
② 非正規職員(嘱託、契約、臨時、パート等) ※派遣職員は除く	人

(4) 平成31年4月～令和2年3月の間に貴事業所・施設を退職された方の人数をご記入ください。(数字を記入)

① 正規職員	人
② 非正規職員(嘱託、契約、臨時、パート等) ※派遣職員は除く	人

(5) 入職された方の主な採用ルートはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. ハローワーク	9. 職員からの紹介
2. 福祉人材センター	10. 合同説明会への出展
3. 事業所の掲示	11. 求人情報誌
4. ホームページ	12. 求人サイト
5. SNS	13. 新聞折り込み広告
6. 実習の受け入れ	14. 人材紹介会社
7. 学校訪問	15. その他 ()
8. 養成校からの推薦	

(6) 採用に係る費用負担(月額)についてお答えください。

月額おおよそ

円

(7) 退職された方の主な退職理由はどれですか。(主なもの2つの番号に○)

1. 市内他介護事業所への転職	5. 心身の不調による退職
2. 市外他介護事業所への転職	6. 不明
3. 介護業界以外への転職	7. その他 ()
4. 結婚・出産・育児・介護・転居等による退職	

(8) 貴事業所・施設では派遣職員を活用していますか。(どちらかの番号に○)

1. 活用している ⇒ ①へ	2. 活用していない ⇒ (9)へ
----------------	-------------------

◎下記①～②は、(8)で「1. 活用している」と回答した方のみ、お答えください。

①令和2年4月1日時点における貴事業所・施設の派遣職員数、平成31年4月～令和2年3月の間に貴事業所・施設にて新たに受け入れた派遣職員数をご記入ください。(数字を記入)

令和2年4月1日時点における派遣職員数	人
平成31年4月～令和2年3月の間に新たに受け入れた派遣職員数	人

②派遣職員に関する費用負担はどう感じていますか。(1つの番号に○)

1. かなり負担である	4. あまり負担ではない
2. 少し負担である	5. 全く負担ではない
3. 負担感は妥当である	

(9) 貴事業所・施設において、外国籍の職員はいますか。(どちらかの番号に○)

1. いる ⇒ ①へ	2. いない ⇒ (10)へ
------------	----------------

(17) 貴事業所・施設において、これまで取り組んだ離職防止や就業定着のための方策で、特に効果が高かったものはどれですか。(3つまでの番号に○)

1. 能力や実績に応じた役職や給与体系（キャリアアップの仕組み）を構築すること
2. 超過勤務手当等の諸手当の支給を充実させること
3. 人材育成のための研修・資格取得制度を構築すること
4. 規則的な勤務ローテーションやシフト体制等を確立すること
5. ICT（電子データによるコンピュータ処理等情報通信技術）等の導入による書類作成の軽減等、事務作業の効率化、省略化を図ること
6. 育児・介護の休暇等の支援体制や資格取得支援等の福利厚生を充実させること
7. 研修や相談体制の確立により、メンタルヘルスクエアを充実させること
8. カスタマー・ハラスメント（利用者や家族等からの身体的暴力や精神的暴力、セクシュアルハラスメント）の対策研修
9. 職場内のハラスメント（セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、モラル・ハラスメント）対策研修
10. 面談等でコミュニケーションを図り、職場内の人間関係を良好にすること
11. 苦情等のトラブル対応への組織的サポート体制を整備すること
12. その他（ ）
13. どの方策も効果が上がらなかった
14. 特に取り組んだことはない

(18) 人事評価や役職・給与の決定は、何に基づいて行っていますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 介護技術・マネジメント等の能力や実績 ⇒ ①△ | 5. 年齢 ⇒ (19) △ |
| 2. 資格の取得状況、研修の受講状況 ⇒ (19) △ | 6. 従業員自身による自己評価 ⇒ (19) △ |
| 3. 介護職としての経験年数 ⇒ (19) △ | 7. その他（ ） ⇒ (19) △ |
| 4. 自らの組織での経験年数 ⇒ (19) △ | |

◎下記①は、(18)で「1. 介護技術・マネジメント等の能力や実績」と回答した方のみ、お答えください。

① どのような指標で評価していますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 事業所独自の評価指標 | 3. 介護キャリア段位制度の評価指標 |
| 2. 法人の評価指標 | 4. その他（ ） |

(19) 人材育成のために、どのような取り組みを行っていますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 職員の育成計画の作成
2. 外部研修や資格取得のための講義等を受講できる人員体制の整備
3. 外部研修受講や資格取得に要する費用の助成
4. OJT（職場での仕事の経験を通じた職業訓練）の仕組みの構築
5. 評価項目に基づく人事評価の実施
6. 人事評価や研修についての従業員の意見の聴取
7. その他（ ）

(20) 従業員が利用者等から暴力等の被害を受けた際に備えた損害保険に加入していますか。(1つの番号に○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 加入している | 3. 未定 |
| 2. 加入する予定である | 4. 加入するつもりはない |

(21) 特定処遇改善加算（令和元年10月～）について取得していますか。(どちらかの番号に○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 取得している | 2. 取得していない |
|-----------|------------|

(22) 行政提出書類の簡素化は人材確保対策に有効だと思いますか。(どちらかの番号に○)

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 有効である | 2. 有効であるとは思わない |
|----------|----------------|

(23) 人材育成、事務処理の協同化など事業者間連携（事業者組合）について取り組みたいと考えていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. すぐに取り組みたい | 3. あまり取り組みたいと思わない |
| 2. ある程度様子を見て取り組みたい | 4. 全く取り組みたいと思わない |

(24) 貴事業所・施設における、運営上の課題はどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|----------------|----------|--------------|----------|
| 1. 職員の確保 | ⇒ ①△ | 6. 他事業所との連携 | ⇒ (25) △ |
| 2. 職員の定着率が低い | ⇒ ①△ | 7. 医療ニーズへの対応 | ⇒ (25) △ |
| 3. 利用者の確保 | ⇒ (25) △ | 8. その他（ ） | ⇒ (25) △ |
| 4. 設備等の職場環境 | ⇒ (25) △ | 9. 特にない | ⇒ (25) △ |
| 5. 物品購入等の仕入コスト | ⇒ (25) △ | | |

◎ 下記①は、(24)で「1」「2」(職員の確保、職員の定着率が低い)と回答した方のみ、お答えください。

① **人材確保や職員の定着率を高めるうえで、課題と感じているのはどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)**

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 求人経費（広告料、紹介料等）の負担が大きい |
| 2. 求人しても応募がない |
| 3. 人材を確保する手段やノウハウが乏しい |
| 4. 介護業界内で人材が流動的で取り合いになっている |
| 5. 介護業界のイメージアップ |
| 6. 求職者と求人ニーズのマッチングの難しさ |
| 7. 介護実習の際に違和感が生じるなど仕事に就く前と就いた後のギャップ |
| 8. 賃金など労働条件の改善 |
| 9. 職場の人間関係の改善 |
| 10. その他（ ） |
| 11. 特にない |

問3 地域連携についておうかがいします。

(1) 地域包括支援センターとの連携について、どのようにお考えですか。(1つの番号に○)

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1. 現在、十分に連携が図られているので、このままでよい | 5. 連携の必要性を感じない |
| 2. 連携が不十分と感じるが、このままでよい | 6. どちらともいえない |
| 3. 連携が必要と感じるが、連携が図りづらい | 7. その他 () |
| 4. 連携が不十分なので、もっと連携を図るべきである | 8. わからない |

(2) 地域包括支援センターとの連携を図るためには、特に何が重要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 地域包括支援センターの役割・機能の理解 | 4. 地域包括支援ネットワークの構築 |
| 2. 社会資源（地域資源）等の情報発信・共有 | 5. その他 () |
| 3. お互いの顔の見える関係づくりの推進（事業者交流会など） | 6. わからない |

(3) 医療と介護の連携について、どのようにお考えですか。(1つの番号に○)

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1. 現在、十分に連携が図られているので、このままでよい | 5. 連携の必要性を感じない |
| 2. 連携が不十分と感じるが、このままでよい | 6. どちらともいえない |
| 3. 連携が必要と感じるが、連携が図りづらい | 7. その他 () |
| 4. 連携が不十分なので、もっと連携を図るべきである | 8. わからない |

(4) 医療と介護の連携を図るために、課題と感じていることは何ですか。(3つまで番号に○)

- | |
|--|
| 1. 在宅医療を含めた市内医療体制の把握 |
| 2. 医療・看護従事者に対する介護事業に関する研修による知識、理解の向上 |
| 3. 介護従事者に対する医療・看護事業に関する研修による知識、理解の向上 |
| 4. 在宅医療を提供する医療機関（診療所・歯科診療所）や薬局・訪問看護事業所の整備 |
| 5. 24時間365日のサービス供給体制の構築に向けた夜間、休日及び緊急時対応の整備 |
| 6. 在宅医療に対応できる医師や看護師等の育成 |
| 7. 介護従事者の医療従事者への相談体制（ケアマネタイム等）の周知・拡大 |
| 8. 医療従事者のケースカンファレンス（事例検討）への参加の促進 |
| 9. 医療と介護の情報共有システム（連携シートやシステム）の構築 |
| 10. 在宅医療・在宅看取りについての市民への普及啓発 |
| 11. 退院支援の充実 |
| 12. 市内の病院との連携 |
| 13. 市内の医療機関（診療所・歯科診療所）との連携 |
| 14. 市外の病院・医療機関との連携 |
| 15. その他 () |
| 16. わからない |

(5) 松戸市在宅医療・介護連携支援センターと連携を図っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. とてもよく連携している | 4. 全く連携していない |
| 2. ある程度、連携している | 5. センターを知らない |
| 3. あまり連携していない | |

(6) 医療機関にある地域医療連携室と連携を図っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. とてもよく連携している | 4. 全く連携していない |
| 2. ある程度、連携している | 5. 地域医療連携室を知らない |
| 3. あまり連携していない | |

(7) 職員に対して自身の職種の集まりだけではなく、医療職やリハ職等、他の専門職員の集まり(会議・研修)に参加させていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. よく参加させている | 3. あまり参加させていない |
| 2. ある程度参加させている | 4. 全く参加させていない |

(8) 地域の他機関(施設)にどのような専門職がいるか把握していますか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. とてもよく把握している | 3. あまり把握していない |
| 2. ある程度、把握している | 4. 全く把握していない |

(9) 地域にどのような活用可能な社会資源があるか把握していますか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. とてもよく把握している | 3. あまり把握していない |
| 2. ある程度、把握している | 4. 全く把握していない |

(10) 職員に対してサービス提供に必要な知識や情報を他機関(町会等を含む)・他職種から集めさせていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. よく集めさせている | 3. あまり集めさせてない |
| 2. ある程度集めさせている | 4. 全く集めさせていない |

(11) 所属している職員は利用者の相談内容や問題状況を基礎に、他機関(町会等を含む)・他職種に対して協力を要請する機会が多いですか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. とてもよく要請している | 3. あまり要請してない |
| 2. ある程度要請している | 4. 全く要請していない |

(12) 貴事業所・施設は、他の機関(町会等を含む)からよく協力を要請されますか。(1つの番号に○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. とてもよく要請される | 3. あまり要請されない |
| 2. ある程度要請される | 4. 全く要請されない |

(13) 職員に対して地域ケア会議にどのくらい参加させていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 定期的に参加させている | 3. 参加させたことがない |
| 2. ある程度、参加させている | 4. 地域ケア会議を知らない |

(14) 共生型サービスについて関心がありますか。(1つの番号に○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 非常に関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. ある程度関心がある | 4. 全く関心がない |

問4 松戸市への要望についておうかがいします。

(1) 貴事業所・施設の経営者・管理者として、松戸市に対して望むことはどのようなことですか。(3つまで番号に○)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 介護保険に関する最新・適切な情報提供 | 10. ボランティアの育成 |
| 2. 介護従事者のスキルアップ(育成)のための研修の支援 | 11. 家族等介護者支援の充実 |
| 3. 介護従事者の確保・定着のための支援 | 12. 多職種連携への支援 |
| 4. 給付管理等に関する相談体制の充実 | 13. 医療介護連携への支援 |
| 5. 事業所への指導・監査等の徹底 | 14. 人材育成事業の充実 |
| 6. 地域包括支援センターの対応力向上 | 15. 介護職員の表彰制度 |
| 7. 市民への自立支援や適正なサービス利用についての啓発 | 16. 介護助手等補助者に関する支援 |
| 8. 処遇困難者への対応 | 17. その他() |
| 9. 事務手続きの簡略化 | 18. 特にない |

質問は以上です。

高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。

<自由記載欄>

以上でアンケート調査は終了です。

記入したアンケート調査票を、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、令和2年4月●日(●)までにお近くの郵便ポストに投函してください。

ご協力いただきありがとうございました。